

令和4年1月19日（水）
国土交通省関東地方整備局
企 画 部

記者発表資料

令和3年度 第5回 関東地方整備局事業評価監視委員会の開催結果について

関東地方整備局では、令和4年1月14日（金）に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議結果は、別紙のとおりです。

※配付資料については、[関東地方整備局ホームページ](http://www.ktr.mlit.go.jp/)でご覧下さい。

関東地方整備局HP (<https://www.ktr.mlit.go.jp/>) → 社会資本整備 → 関東地方整備局における公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <https://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、
埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 企画部 TEL. 048-601-3151（代表） FAX. 048-600-1372
環境調整官 しもつぼ 下坪 けんいち 賢一（内線3114）、企画課 課長補佐 しまむら 島村 まさゆき 正幸（内線3158）

【河川関係】河川部 河川計画課 建設専門官 いはら 井原 かずひこ 和彦（内線 3615）

【道路関係】道路部 道路計画第一課 課長補佐 こんどう 近藤 たくいちろう 拓一郎（内線 4215）

【港湾関係】港湾空港部 港湾計画課 課長補佐 こうへい 公平 かずひろ 和裕 045-211-7415

令和3年度第5回 関東地方整備局事業評価監視委員会
審議結果

1. 日 時 令和4年1月14日 (金) 14:00~17:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」他
3. 開催方式 WEB 会議
4. 出席者

[委員長]

朝倉 康夫 (東京工業大学環境・社会理工学院教授)

[委員]

小野 良平 (立教大学観光学部観光学科教授)
加藤 浩徳 (東京大学大学院工学系研究科教授)
河野 多美 (株式会社 JTB パブリッシング ライフスタイルメディア編集部長)
古関 潤一 (東京大学大学院工学系研究科教授)
志手 一哉 (芝浦工業大学建築学部建築学科教授)
鈴木 崇之 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授)
田中 規夫 (埼玉大学大学院理工学研究科教授)
手塚 広一郎 (日本大学経済学部教授)
西山 未真 (宇都宮大学農学部農業経済学科教授)
平澤 哲哉 (東京商工会議所地域振興部長)
山崎 誠子 (日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授)

(敬称略、五十音順)

[特別委員]

(東日本高速道路(株)事業評価監視委員会委員)

後藤 孝夫 (中央大学経済学部教授)

[関東地方整備局]

局長 若林、副局長 笹川、副局長 石橋、企画部長 見坂、河川部長 塩井、道路
情報管理官 近藤、港湾空港部長 衛藤 他

[東日本高速道路株式会社]

建設事業本部建設部長 堀、関東支社支社長 良峰、関東支社建設事業部長 加藤 他

5. 審議結果

1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全3件）
- ・事務局が説明した3件は、対応方針（原案）の通り了承された。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見等
道路	東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）	関東地方整備局 東日本高速道路 株式会社	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の付帯意見をもって、原案通り了承とする。 【付帯意見】 <ol style="list-style-type: none"> ① 公表した開通年度に向け、確実な工程管理に努め、引き続き、できる限り早期の完成と供用に努めるとともに、供用後にストック効果がより一層発現されるよう、地元とも連携するように努めること。 ② 引き続きコスト縮減に努めるとともに、今回事業費増となった要因も踏まえつつ、厳格なコスト管理に努めること。
	一般国道 246 号 厚木秦野道路	関東地方整備局	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財の調査結果については、関係自治体と連携し、広く情報発信をして欲しい。
	一般国道 246 号 厚木秦野道路 (伊勢原西～秦野中井)	関東地方整備局	継続	了承	

[その他の意見]

- ・これまでの事業費増加の要因を分析し、新規事業化時から必要な経費を見込むことを検討されたい。（事業全般）
- ・事業の効果として、工業や農業等への影響も含め、総合的な効果分析を今後も行っていきたい。（道路事業全般）

2) 事後評価

- ・対応方針（案）の審議（全4件）
- ・事務局が説明した4件は、対応方針（案）の通り了承された。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	審議結果	委員からの主な意見等
道路	一般国道4号 古河小山バイパス	関東地方整備局	了承	特になし。
	一般国道6号 土浦バイパス	関東地方整備局	了承	特になし。
	一般国道16号 入間狭山拡幅	関東地方整備局	了承	・埼玉県内国道16号の多車線化の完了が社会経済に与えたストック効果について多角的に検証していただきたい。
港湾	茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業	関東地方整備局	了承	特になし。

6. 報告

事後評価

以下の審議結果について報告を行った。

事業区分	事業名
河川	利根川下流特定構造物改築事業（戸田井排水機場）
	久慈川総合水系環境整備事業